

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：日本たばこ産業株式会社様

開催場所：奈半利町

「JTの森 奈半利」

開催日：令和元年11月9日（土）

参加者数：約140名

（日本たばこ産業株式会社様、奈半利町、奈半利町郷分生産森林組合、地元関係者、高知東部森林組合、高知県 ほか）



令和元年11月9日（土）に、日本たばこ産業株式会社様との交流事業が開催されました。

開会式を行った後、間伐（上級A、上級B、中級・初級）・下草刈り・松枝打ちの6つの森林保全活動コース、サンゴ観察を行う子どものコースに分かれて活動を行いました。



間伐コースでは、大きな木を切り倒した際には歓声が上がっていました。慣れない鋸に最初は苦戦していましたが、慣れていくにつれて切るスピードも上がっていました。



下草刈りコースでは、11月とは思えない日照りによる暑さにも負けず、以前の交流活動で植栽した木の周辺の草をどんどん刈っていきます。



森林保全活動の後は、待ちに待った昼食です。お弁当に加え、鮎の塩焼き、豚汁、鯉のたたきなど今年も非常に豪華に参加された皆さんも大喜びです。昼食終了後は関係者の方からご挨拶をいただきました。



日本たばこ産業株式会社
西田高知支店長



奈半利町
竹崎町長



奈半利町郷分生産森林組合
弘田組合長



高知県林業振興・環境部
小原副部長

昼食後は関係者の挨拶の後、午後の部の活動に移ります。午後の部では海岸沿いの清掃を行うコース、奈半利川沿いの竹やぶの除伐を行うコースの2コースに分かれて作業を行いました。



作業終了後、閉会式では保全活動参加5回目の方への記念品贈呈が行われ、集合写真を撮って今回の活動は終了となりました。



また来年もお待ちしております！！

人が森を助ける。
森が人を助ける。

